

令和3年度 学校評価

1 学校目標

神社神道を建学の精神とし敬神崇祖を教育の根幹として「浄・明・正・直」の心を養う。
生徒の才能と適正を開発し、学力・体力・気力の増進を図り個性あふれる心豊かな生徒を育成する。

2 中期目標

1 学校運営

- (1) 神社神道の精神である「浄明正直」を実現する
 - ア、授業・学校行事を通して神社神道の「こころ」を体得する
 - イ、奉仕活動を積極的に行い奉仕の精神を養う
- (2) 教員研修の充実
 - ア、中学独自の教科別の教員研修の実施
 - イ、道徳教育推進委員会による道徳研修会の実施
 - ウ、中高合同教科別研修会の実施
 - エ、外部講師を招いて、教職員全員対象の研修会の実施
 - オ、ICT教育推進のため各種研修会・発表会・見学会の参加
 - カ、新任教諭による研究発表会の実施
- (3) 学校施設の充実
 - ア、学習施設の整備充実
 - イ、校内学習補助機材等の充実
 - ウ、高天原スポーツキャンパスの整備
- (4) 危機管理体制の確立
 - ア、災害時、管理マニュアルの作成
 - イ、水・食料・レスキューシートの備蓄
 - ウ、防犯訓練・避難訓練の実施（大阪880万人訓練の日）
 - エ、住吉消防署による防災研修

2 基本的生活習慣の確立

- (1) 人権教育
 - ア、生活実態調査
 - イ、講演会及び視覚障害者の誘導體験の実施
 - ウ、道徳の授業と関連させた人権教育
- (2) 生活指導
 - ア、正門での登下校時の指導
 - イ、いじめ防止マニュアルに添ったいじめ実態アンケートの実施
 - ウ、服装・頭髪等の指導
 - エ、中学朝礼での、生徒生活指導部長から注意
- (3) 講演会、講習会の実施
 - ア、薬物乱用防止教室の実施
 - イ、防犯教室の実施
 - ウ、人権研修会
 - エ、ネット犯罪防止教室の実施
 - オ、自転車通学者講習会の実施

3 学力向上と進路

- (1) 教科指導の強化
 - ア、教員研修会の実施
 - イ、道徳教育の実践による教員のスキルアップ
 - ウ、大学講師と連携した勉強会
- (2) 英語教育の強化
 - ア、英語検定全員受検と受検のための指導
 - イ、イングリッシュキャンプの実施
 - ウ、オンライン英会話の実施
 - エ、ECL教室の活用
 - オ、語学研修の実施
 - カ、英語科教員に英語検定取得とTOEICスコアの取得の奨励
- (3) 講習等の実施
 - ア、始業前の学習指導
 - イ、放課後講習の実施 [すらら（自立学習支援システム）の活用]
 - ウ、長期休暇中の講習実施 [すらら（自立学習支援システム）の活用]
- (4) ICT教育の推進
 - ア、ICT関連のICT教育先進校、ICT活用授業モデル校訪問、研究会、展示会参加
 - イ、生徒に1人1台のChrome Bookの配付
 - ウ、研究授業実施（電子黒板・Chrome Book を活用した授業研修）
- (5) 外部講師による特別授業の実施
 - ア、税理士による税の授業
 - イ、道徳授業
 - ウ、防犯教室

4 保護者地域に開かれた学校づくり

- (1) 保護者による授業参観と懇談
 - ア、年二回の授業参観の実施
 - イ、学期毎の成績懇談の実施
- (2) 保護者との連携と情報発信
 - ア、保護者参加型の行事を実施
 - イ、classi及びclassroom、ホームページでの情報発信
- (3) 地域活動への参加
 - ア、地域のイベントへの参加
 - イ、吹奏楽部定期演奏会（フェニーチェ堺）
- (4) 奉仕委員会
 - ア、地域での奉仕活動
 - イ、近隣の老人ホーム慰問

【自己評価アンケートの結果と分析・学校評価委員会からの意見】

| 自己アンケートの結果と分析 | 学校評価委員会からの意見 |
|--|--|
| <p>○生徒 アンケート結果によると、生徒の90%以上が学校生活を楽しく過ごしているとの結果が出ている。授業に関しては、一部私語をしてしまう生徒がいる授業もあるが、全ての授業においてレベル・進度共に適切であり、ICTをうまく活用されていて、非常にわかりやすく、板書も見やすいとの意見が大半である。また、ベル着ができていない生徒が少し多くなってきている傾向があるが、授業には集中して取り組んでいる。ただし、教科の内容に関しては、興味がないとは言えないが、大変興味を持って取り組んでいるとも言えない状況もある。家庭学習の時間は、「すらら」（学習支援システム）の影響もあって徐々に増加している。部活動に対する生徒の気持ちの強さは、年々高まっている。本校の目標である文武両立を達成するために、日々努力している生徒の様子が伺える。</p> <p>○保護者 今年度もコロナ関係で授業参観を実施できなかったのが、例年のような形での保護者アンケートは実施できなかった。しかしながら、コロナ関係で登校できない生徒向けにオンラインでの配信を併用したハイブリット型授業については保護者の方からは非常に満足を得ています。</p> <p>○教職員 全教職員のアンケートによると、学校運営については、建学の精神や愛校心、校内教員研修の充実についてもほぼ100%の教職員が達成したと評価をしている。ただ、授業公開状況や地域との交流についての項目は43%・62%と低い数字となっている。このコロナ禍の状況でも何らかの方法を考えていくべくであると感じている。教育内容については、全ての項目でほぼ100%の評価となっており、授業の質を高める努力やきめ細かい指導の必要性を、本校の教職員が重要と考えているといえる。</p> <p>○分析 浪速中学校の教育環境に関しては、三者（生徒・保護者そして教職員）とも非常に高いレベルにあると感じている。その中でも特に目立っているものは、ICT機器を利用した授業、習熟度別授業の実践（2クラス3展開の授業スタイルは好評）、部活動の充実（全国大会出場クラブの増加）、HPの積極的な活用（特にスクールウォッチの掲載）、保護者連絡システムの充実と言える。 浪速中学校では、生徒の様子を常に細やかに観察し、問題の未然防止・早期解決につなげる努力をしている。その面倒見の良さが本校の教育の最重要項目であるのとらえている。また、自らの考えを伝える能力を育成するために、道徳教育を通して行うことはもちろんのこと、英語4技能の強化を通して行っている。更なる教育の向上を目指して進んでいくべきと考えている。 今年度は、コロナ関係により登校できない生徒向けにオンライン配信を併用したハイブリット型授業を行い、生徒・保護者とも高く評価されている。</p> | <p>今年度はコロナで行事等が制限されている中でも、浪速中学では、体育祭・校外学習・修学旅行と全ての面において、感染対策をし、生徒のために行事を実行してくださいました。また、オンライン授業でも、自宅ですべてクラスに居てみたいで、素晴らしいと思います。一部の生徒さんの私語は気になるものの、学生は素直に育ててくださっている事を実感しました。神社神道の授業では、自らグループで調べ学習を通して理解を深められたと思います。自身の進歩を目指してご入学されているお姿は、活気にあふれ素直で向上心を持ってお過ごしになられているように思います。勉学やクラブ、自身のスキルアップの為にチャレンジをし、ひとつでも貪欲に鍛錬し技術習得するお姿にはとても感銘を受けます。全国のトップレベルで戦えるように日々精進し、努力することが自身への輝きを放ち素晴らしいと思います。面倒見のいい浪速中学の伝統と常にレベルアップし、進化続ける学校のお考えに賛同されています。浪速中学様のお取組に賛同なされている保護者の方は、浪速中学の良さを沢山人々にお話されているように思います。職員室に入ると和やかに明るい空気感をととても感じられます。浪速中学の伝統である面倒見のいい熱意にあふれた先生方が、生徒様の背中を後押しされ、愛情深くご指導なさっておられます。特に生活指導は温かく、時には厳しく、めりはりをつけ毎日毎日徹底的にご指導なされています。高いレベルを目指す子供たちの模範になるように、日々努力し進歩しているお姿はとても感銘を受けました。浪速中学様は他校にはない最新の教育機器や先生方の熱心な人的バックアップが大阪でもトップクラスだと思います。日々浪速中学様の伝承である面倒見の良さが最大の強みであり、とても信頼が厚く、生徒様や保護者の皆様が安心して学校にお任せになられているように感じ取れます。他校よりもかなり、かなりのスピードでITのインフラ整備などを進化なされたり、クラブなどの全国で戦える施設の強化など、更なる高見を目指す浪速中学様をお見受けさせて頂き、近い将来が楽しみでなりません。学校運営に関しては校外設備が着々と整備され、ますます充実した学習環境が整えられていることは評価できると思います。防災訓練については、地域との連携は全校一斉には困難と思いますが学年別などに分かれて地域の人たちと消防関係者ととも合同訓練を実施しなお一層の充実を期待します。近年、ネット犯罪が目立って危険がまじかにありますので専門家の協力で学習する機会も必要と思われるので巻き込まれないように指導してください。また、登下校に自転車を利用している様子においては、交通量の多い地域を利用しているので事故が起こった時の適切な処理をご指導願います。コロナ禍における学校生活で90%以上楽しく過ごせているのは嬉しいこととあります。部活動への関心が多く文武両道は素晴らしいことです。コロナ禍において工夫されご苦労されていることと推察いたします。先生方が愛校心について100%達成した評価は素晴らしいことです。風通しのよい環境下で学力のアップと道徳教育から人を育てて下さい。Withコロナという共存ですので、この時期に合う教育現場での工夫の中でご苦労をお掛けいたします。今の自分に何が必要なのか。これからの時代に何が 필요한のか。を真剣に考えてもらいたと思います。勉学やクラブ活動・友人関係やその他の活動など大いにチャレンジしてたくさんの経験をさせてもらいたいと思います。新型コロナウイルスの影響で授業参観や浪速祭など、保護者の方が学校行事に参加することがほとんどありませんでした。PTAの総会やPTAクラブ活動等も中止になってます。今後のPTA活動をしていく中で、コロナ禍の影響等も踏まえ、今後は今まで以上に保護者の皆様に活動に参加していただける様に考えていきたいと思えます。新型コロナウイルスの影響で授業参観や浪速祭など、保護者の方が学校行事に参加することがほとんどありませんでした。PTAの総会やPTAクラブ活動等も中止になってます。今後のPTA活動をしていく中で、コロナ禍の影響等も踏まえ、今後は今まで以上に保護者の皆様に活動に参加していただける様に考えていきたいと思えます。今回の新型コロナウイルスの件で、教職員の方は大変だったと思いますが、今まで以上に学業の授業や生活指導をお願いしたいと思います。若い教職員も増えているかと思えます。教育関係の研修会や講習会等のみではなく一般社会の事を学んでいく必要があると思えます。人間としての幅を増やして、生徒への教育に生かして欲しいと思えます。今回の新型コロナウイルスの件で、いつ何がどうなるかわからない時代になりました。5G時代になる事によって、またさらなるオンライン化が勧めやすくなるかと思えます。いかなる事にも素早く対応できる様に、危機管理を最大限に持って、素早く対応できる様に準備していただきたいと思えます。浪速ならではの教育を進めていただきたいと思います。中学校の学校生活は楽しく過ごしていると思えます。授業内容はごく普通だと認識しております。ICTに関しては他校より優れていると思えます。神道に関しましても程よい授業だと思われれます。中学校は人数も少なく、対応もよく、先生もとても素晴らしい方達で構成されました。クラブ活動に関しては、時間を守らない、学校が休校の日にあるなど、不満点は多数あります。スポーツキャンプも一部のクラブしか使用しないなど、保護者から多数のクレームは聞いております。学校運営に関しては、現状で大変満足いくものだと思っております。</p> |

3 本年度の取り組み内容及び自己評価

| 中期目標 | 今年度の重点目標 | 具体的な取り組み計画・内容 | 評価指標 | 自己評価 | |
|-----------------------|------------------------|---|---|---|---|
| 学校運営 | (1) 神社神道の精神である「浄明正直」実現 | ア、授業・学校行事を通して神社神道の精神を学び成長の糧とする。毎月一日の学院神社参拝、伊勢HR合宿を実施。 | 学校の中心的な取り組みとして、道徳の授業・総合的な学習の時間と関連させて実施する。 | 行事（一斉参拝・春季例祭・秋季例祭・お伊勢参り）と授業（総合神道・道徳）を連携させて実施。 | |
| | | イ、奉仕活動を積極的に実施し、奉仕の精神を養う。 | 校外の清掃活動（学期に1度）を実施 | 木曜日に、HR教室以外の清掃活動を実施した。コロナ関係で、校外清掃活動のクリーンアップ作戦は実施しなかった。 | |
| | (2) 教員研修の充実 | ア、中学独自の教科ごとの教員研修の実施。 | 教材研究時の情報交換およびテスト作成検討会の実施 | 各教科、公開授業・研修会を実施した。 また、中学校教員・生徒向けの研修会を、外部講師を招いて、1月27日に実施した。 | |
| | | イ、道徳教育推進委員会による道徳研修会の実施。 | 学校内での研修会と外部の研究会への参加 | 8月5日・12月14日・3月19日に実施した。12月14日は外部講師を招いての実施出会った。 | |
| | | ウ、中高合同教科別研修会の実施 | 教科ごとで学期に一回の研修会の実施 | 今年度は実施なし。 | |
| | | エ、外部講師を招いて、教職員全員対象の研修会を実施 | 現在、社会的問題（人権等）となっているテーマについての研修を実施 | 6月17日・10月7日・1月20日に実施 | |
| | | オ、ICT教育関連の研修会・発表会・見学会の参加。 | 研修会、発表会、見学会の参加。研究授業の実施 | 各教科、機材を用いて授業展開を実施した。 12月16日に教職員研修会を行った。 | |
| | | カ、新任教諭による研究発表会の実施 | 新任教諭が存在する年に開催される | 5月13日・6月10日・7月15日に実施。 | |
| | (3) 学校施設の充実 | ア、学習施設の整備充実 | 常に、必要な教材等の検討を行う。 | Chrome book の購入・活用。 特別 I C T 教室の活用。 | |
| | | イ、校内学習補助機材等の充実 | 生徒にとって必要な機器の充実を検討する。 | | |
| | | ウ、高天原スポーツキャンパスの整備 | 高天原スポーツキャンパスの整備 | 産土ゴルフクラブ練習場が完成した。 | |
| | (4) 危機管理体制の確立 | ア、災害時マニュアルを作成する | マニュアルの作成 | 総務・生活指導部が中心となり作成した | |
| | | イ、水・食料・レスキューシートの備蓄を実施する | | | |
| | | ウ、防災訓練、避難訓練の実施 | 大阪880万人訓練の日に実施 | 9月3日に実施。 | |
| | | エ、住吉消防署による防災研修 | 年1回、中2対象で実施 | 11月25日に実施。 | |
| | 基本的な生活習慣の確立 | (1) 人権教育 | ア、生活実態調査 | 各学年1学期に1回実施 | 4月22日に調査を実施。 担任から生徒生活指導部長そして管理職へと情報を共有し、早急な対応を実施した。 |
| | | | イ、講演会及び体験学習の実施 | 各学年2学期に実施 | 体験学習は実施できなかったが、外部講師を招いて10月28日に研修会を実施。 |
| | | | ウ、道徳の授業と関連させた人権教育 | 道徳教育推進委員会で検討実施 | 計画通り実施した。 |
| | | (2) 生活指導 | ア、正門での登下校時の指導 | 毎日登下校時実施 | 計画通りに実施しており、現在の所、指導内容の成果が出てきており、問題発生件数は減少している。 今後も継続的な指導が最も効果的であると確信して、日々の指導を充実させていく。 12月15日に教職員対象のいじめ研修会を実施した。 |
| | | | イ、いじめ防止マニュアルに添ったいじめ実態調査アンケートの実施 | 学期に1回実施 | |
| ウ、服装、頭髪等の指導 | | | 月1回の全体指導 | | |
| エ、中学朝礼での生徒生活指導部長からの注意 | | | 月1回の全体指導 | | |
| (3) 講演会、講習会の実施 | | ア、薬物乱用防止教室 | 中高合同で実施 | 11月18日に実施した | |
| | | イ、防犯教室 | 中高合同 | 7月15日に実施した | |
| | | ウ、人権研修会 | 各学年で実施 | 4月22日・10月28日・12月3日・1月27日に実施 | |
| | | エ、ネット犯罪防止教室 | 中高合同 | 4月6日に実施した | |
| | | オ、自転車通学者講習会 | 中学で実施 | 1年生は4月12日、2・3年生は4月26日に実施 | |

| | | | | |
|---------------------------------|--------------------------|-------------------------------|---|--|
| 学 力 向 上 と 進 路 | (1) 教科指導力の強化 | ア、教員研修会の実施。 | 教科別研修会の実施。 | 研修会を重ねながら、日々の教育実践につなげている。 定期試験前後で、各教科から資料の提出を義務づけた。 生徒それぞれのレベルにあった対応ができるように、日々の研鑽が必要である。 |
| | | イ、道徳教育実践による教員のスキルアップ。 | 毎週の道徳授業の実践。 | |
| | | ウ、大学講師と連携した勉強会 | 各教科主任と連携した検討実施 | |
| | (2) 英語教育の強化 | ア、英語検定の全員受験 | 3学期に実施 | 1月21日に全員受験を実施。 5月29日に希望者での実施。 |
| | | イ、イングリッシュキャンプの実施 | 夏休み中に校内で実施 | 8月17日～20日に校内にて実施。 |
| | | ウ、オンライン英会話の実施 | 各生徒、毎週1回の実施 | 授業として週1回実施 |
| | | エ、ECL教室の活用 | 英語教育の拠点として活用 | オンライン英会話を中心として利用 |
| | | オ、語学研修の実施 | 3月に校内で実施 | コロナ関係で実施せず。 |
| | | カ、英語科教員に英語検定取得とTOEICスコアの取得の奨励 | 英語検定準1級またはTOEICスコア730以上を目指す | 新任教員など基準クリアを目指して資格試験を受験予定の教員が複数いる。 |
| | (3) 講習等の実施 | ア、始業前の学習指導 | 朝学習、視写、朝読書の実施 | 視写で視写ノートの活用。 朝学習で問題集の活用。 |
| | | イ、放課後講習の実施 | 全学年I類生徒への講習を実施。 すらら（自立学習応援プログラム）を活用。 | 毎週火曜日と金曜日に実施。 |
| | | ウ、長期休暇中の講習実施 | | 計画通り実施した |
| | (4) ICT教育の推進 | ア、ICT教育先進校、研究会、展示会参加。 | 学校訪問・研究会・展示会に参加。電子機器を使用した研究授業を実施。 | ICT教育の充実をすすめ、電子黒板・ChromeBookを活用した授業展開。 中学生は1人1台のクロームブックが完備。 |
| | | イ、生徒に1人1台のChromeBookを配付 | 中学1年生全員に、ChromeBookを配付。 | |
| | | ウ、研究授業の実施 | 電子黒板・ChromeBookを使用した授業実践 | |
| | (5) 外部講師による特別授業（出前授業）の実施 | ア、税理士による税の授業 | 住吉税務協会と連携 | コロナ関係で、本校教員が授業内で実施。 |
| | | イ、道徳の専門家による道徳の授業 | 道徳教育推進委員会により実施 | 12月16日に実施した |
| | | ウ、警察官による防犯教室 | 住吉警察署と連携 | 2月25日に実施した |

| | | | | |
|-----------------|-------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|---|
| 保護者地域に開かれた学校づくり | (1) 保護者による授業参観と懇談 | ア、授業参観の実施 | 年二回（４月・１１月）の実施 | コロナ関係で、実施しなかった。 |
| | | イ、成績懇談の実施 | 学期ごと（７月・１２月・３月）の実施 | ７月・１２月・３月に、保護者・生徒・担任の３者で実施。希望者にはリモートで実施。 |
| | (2) 保護者との連携と情報発信 | ア、保護者参加型の行事を実施 | 学期ごとに実施 | 浪速祭・体育大会・耐寒登山をPTAと協力をして実施予定であったが、コロナ関係で中止。卒業式後の謝恩会は、コロナ関係で計画せず。 |
| | | イ、classi及びclassroom、ホームページによる情報発信 | classi及びclassroom、HPを活用した保護者への情報提供。 | ホームページの充実を心がけ、スクールウォッチで学校での出来事を常に発信した。classroomを利用して、保護者連絡を実施。 |
| | (3) 地域活動への参加 | ア、地域のイベントに参加 | 積極的に参加する | 11月の地域のイベントは中止となった。吹奏楽部の定期演奏会は、3月28日に実施した。 |
| | | イ、吹奏楽部定期演奏会（フェニーチェ堺） | 3月に実施 | |
| | (4) 奉仕委員会 | ア、地域清掃奉仕活動 | 年3回実施 | コロナ関係で、クリーンアップ作戦は実施しなかった。 |
| | | イ、近隣老人ホーム慰問 | 2学期に実施 | 近隣老人ホームへの慰問演奏会を予定していたが、コロナ関係で実施せず。 |